

これが、

元祖ツッパリ映画スター。

最近の若手映画スターは少々迫力不足じゃないの、本当のヒーローが見当
らなくなつて久しい、ツッパリ方が半端なものと、かつての銀幕のヒーローたちに
初恋体験した、男にうるさい女3人のヒロイズム言いたい放題。



死んでツッパリを残した若きヒーロー、ジェームス・ディーン。アメリカではジーンズメーカー、日本では小森のオバチャマが独占しているのが玉にキス。

金持ち男を殺しその男になりきる
貧乏青年の役を演じた「太陽がいっ
ぱい」のドロンは彼そのものみたい。



このイモっぽさが活劇スターとしては超一流のハリソン・フ
ォード。いつも、イイカッコシで徹底してるところがいい。



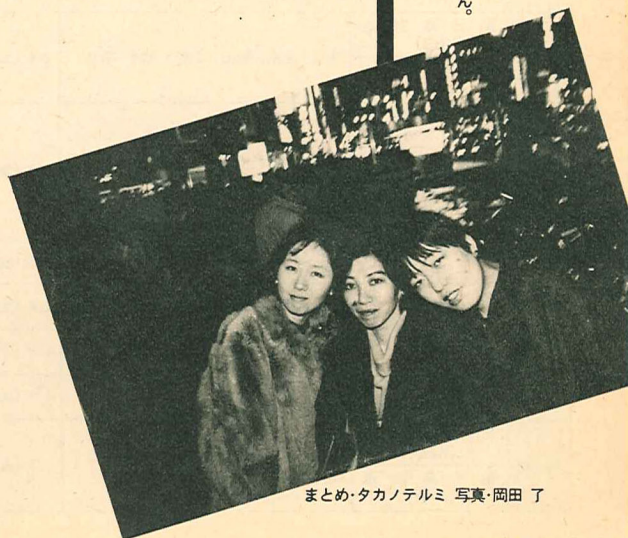
真理子「ワルい奴ほど女にモテる。風間杜夫さんでーす。
私仲よしだもんね」テルミ「その辺の日常性がイヤ」

ツッパリお姉さん、左から中平まみさん、タカノテルミさん、林真理子さん。

急死したから、永遠のスターとして語られるって
ことも多い。ジェームス・ディーンや
赤木圭一郎は死に方までツッパってた。

男をサカナに井戸端会議、と
なれば、どんなに多忙でもた
ちに結集。それもスクリーン
中の男たちのことだから、ほめ
たりけなしたり無責任かつ豪放
磊落におしゃべりはとどまるこ
とを知らない。
古き良き時代のスターを語れ
る年だから、とくに夢見る頃
は過ぎたはずの、しかし気持は
いまだ変わらず乙女そのまゝの、
美女3人。
そのひとり、おもしろロマ
ンを身をもって体験中の有名エ
ッセイスト、林真理子（その有
名さは、この対談が、サインを
求める2、3のファンによつて
中断されたことでも明らかだ。
次は文壇きつての美女で知ら
れる、いいとお嬢さん作家、
中平まみ。
そしてもうひとり、雑誌界
のスーパーライター、タカノテ
ルミ。

強くたくましく、美しく上品
に、清く正しくと、それぞれに
自分なりのツッパリでわが道を
行くレディーの顔合わせなのだ。
*
真理子 私にとって、はじめて
の男だったのが、クラーク・ゲ
ーブルなの。私「風と共に去り
ぬ」を観て男というものを知っ
た。
テルミ それなら私はクラーク・
セント。クリストファー・リー
ブなんかのじゃなく、テレビの
スーパーマン。セックスアピー
ルをギンギンに感じた。
まみ あの人、ピストルで自殺
したでしょう？ 私も好きだっ
たんで、大ショックだった。
テルミ あ、スターって劇的な
死が似合う。ジェームス・ディ
ーンも、赤木圭一郎も、田宮二
郎も沖雅也も、三島由紀夫先生
だって映画スターって言えなく
もないし……。
真理子 ツッパリ元祖って言っ
たらやっぱりジェームス・ディ
ーンじゃん。
まみ ジェームス・ディーンな
んで、死んじゃったから永遠の
ヒーローとして語られるんじや
うね。一番いい時に死んじゃ
ってるから。でも、今や小森の
おばちゃまの専売特許だからね。
真理子 ああ、私物化されたも
のには興味を示したくないわ。
テルミ それにしても、老いさ
らばえて落ちぶれるくらいなら、
早死にも、いかにもスターらし
くてカッコいい。
まみ 赤木圭一郎だって、和製
ジェームス・ディーンって言わ
れてたんだものね。
真理子 あら、死に方まで真似
しちゃったんだ。
テルミ でも、圭一郎はゴーク
aitでしよう。ディーンはポ
ルシェ356のオープンカー。か
なりの差があるんですねー。



まとめ・タカノテルミ 写真・岡田 了